

「松戸市の放射能対策」

～安心して暮らせる松戸のために取り組んだこと～



平成27年3月21日

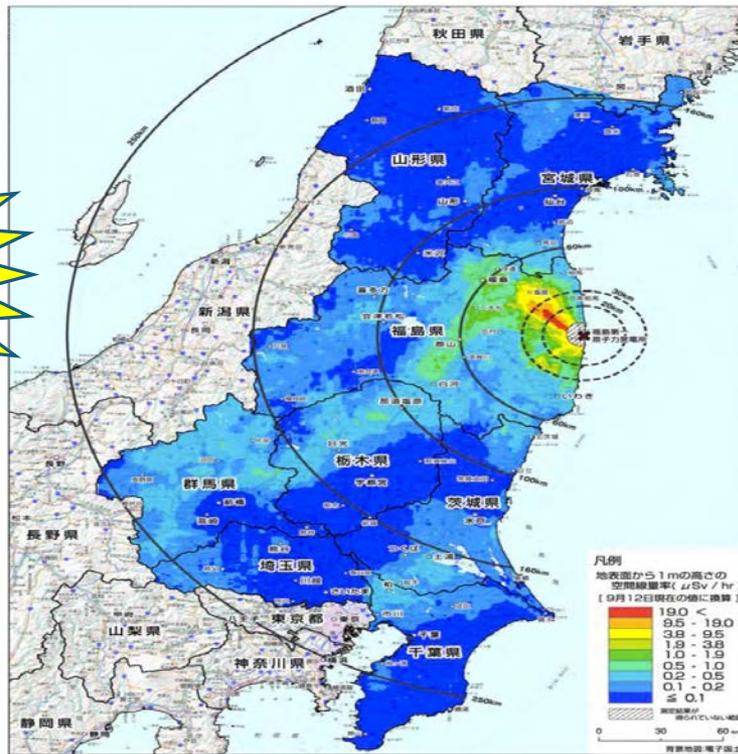
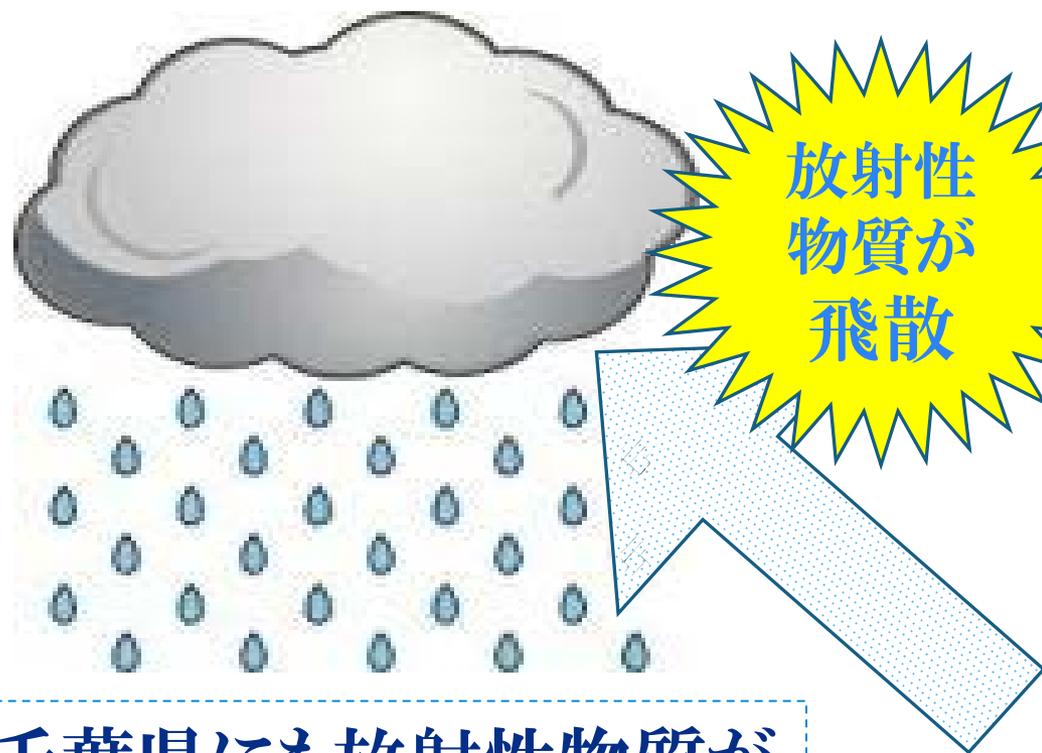
松戸市長
本郷谷 健次

目次

- 1 はじまり
- 2 震災発生後
- 3 ホットスポット問題
- 4 放射性物質汚染対処特別措置法
- 5 松戸市放射能対策総合計画
- 6 国に対してのアクション
- 7 今後に向けて

1 はじまり

●平成23年3月11日、東日本大震災発生

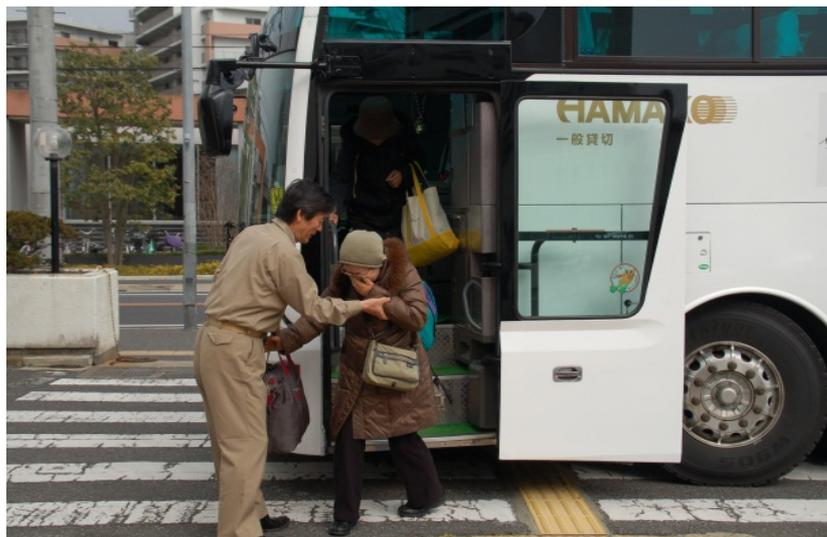


千葉県にも放射性物質が
飛来し、降雨により地表
に沈着

東京電力福島第一原
子力発電所事故発生

2 震災発生後 <平成23年3月>

3月15日 福島県から避難者を受け入れ



地震直後の松戸市内

3月21日 関東地方に降雨

3月22日 江戸川水系の浄水場から放射
性物質が検出

3月24日 市内で乳児用飲料水を配布



飲料水配布

3 ホットスポット問題

＜平成23年＞

4月 千葉県北西部のホット
スポット問題が始まる

5月23日

松戸市が独自で放射線測定
開始



＜初回の測定結果＞

(単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$)

測定地点	測定値(高さ)	測定地点	測定値(高さ)
松戸中央公園	0.400 (1m)	小金原保育所	0.195 (50cm)
21世紀の森と広場	0.400 (1m)	八柱保育所	0.275 (50cm)
古ヶ崎保育所	0.257 (50cm)	牧の原保育所	0.185 (50cm)
小金北保育所	0.303 (50cm)	六実保育所	0.222 (50cm)

3 ホットスポット問題

<平成23年>

6月14日～16日

東葛6市で一斉放射線測定実施(各市6施設、計36施設)
測定施設:小学校、保育所(園)、公園

[高さ50センチの平均値(単位:マイクロシーベルト/h)]

松戸市	柏市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	野田市	6市平均
0.288	0.473	0.475	0.427	0.230	0.137	0.338

7月 松戸市内保育所などで
職員による緊急除染開始



4 放射性物質汚染対処特別措置法

<平成23年>

8月30日 「放射性物質汚染対処特別措置法」
公布

12月28日 松戸市が「汚染状況重点調査地域」に
指定される。

(全国で104市町村、千葉県内は9市)

<平成24年>

3月28日 本法律に基づく「松戸市除染実施計画
(第1版)」策定

5 松戸市放射能対策総合計画

【目的】生活に影響を及ぼす放射性物質による不安を解消し、安心して健康的な日々を送れるまち

食品安全

環境放射線
低減対策（除染）

廃棄物処理

健康管理

<平成24年>

4月 市内10ヶ所で松戸市放射能
対策総合計画策定に向けた
タウンミーティングを実施

6月 松戸市放射能対策総合計画
策定（計画期間：平成24年度～平成26年度）



タウンミーティング

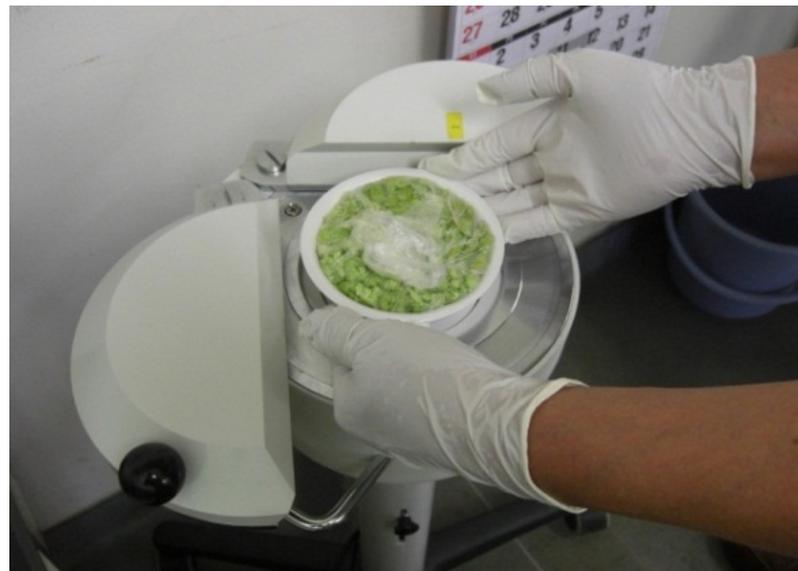
5-(1) 食品安全

＜学校や保育所の給食検査(平成23年10月から開始)＞

- ①給食食材検査(給食に使用する材料を個別に検査)
- ②給食ミキシング検査(給食まるごと1食分をミキシングして検査)



給食食材



ベクレルモニター

給食検査は全て不検出で、安心を保っています。

5- (2) 環境放射線低減対策(除染)

目標：空間放射線量を指標値(毎時0.23マイクロシーベルト)未満にします。

<子ども関係施設及び学校施設の除染>

○幼稚園・保育所(園)

保育所(園) …全48施設

幼稚園 …全40園

○公園 … 全350公園

○子どもの遊び場、学童保育所…全104施設

○学校施設

市立小学校 …全44校

市立中学校 …全20校

市立高校 …全 1校

**総合計
607施設**

子ども関係施設と学校の除染は全施設、平成24年度末までに終了しました。

5-(2) 環境放射線低減対策(除染)

<住宅除染>

■ 実施年度
平成24年度～平成25年度

■ 実施方法
申し込みのあった各住宅の測定を行い、指標値(毎時0.23マイクロシーベルト)を超えていた場合、除染を実施

■ 実施件数
○ 測定件数: 13,710件
○ 除染件数: 7,068件

広報 まつど
放射能対策特集号

発行/松戸市 編集/市民環境本部 環境担当部 放射能対策課
〒271-8588 松戸市緑本387-5
047-704-3094 (発着時) 047-704-4020
http://www.city.matsudo.chiba.jp/ 047-704-4020

主な内容
●除染実施区域除染方法について.....2
●除染に関する手続きの流れ.....3
●住宅の除染測定申込書填写例書-別冊.....5-6
●松戸市放射能対策総合計画について.....7
●放射能に関する基礎知識.....8

毎月1日・15日発行
2012 No.1431
7/29

住宅の除染を開始します

除染対象の方は書類の提出をお願いします

7月30日から受け付け開始

市では、今年1月1日に完全施行された「放射性物質汚染対処特措法」に基づき、「松戸市除染実施計画(法定計画)」を3月28日に策定しました。この計画では、最終的な除染目標を「主な生活空間の平均的な空間放射線量を毎時0.23μSv(マイクロシーベルト)未満とすること」としています。これから民有地における住宅についても、主に国による財政措置の下、市が除染実施主体として、放射線量を測定した上で、その結果に応じて除染を進めています。

本号をご購読の上、除染対象となっている方は、本号に折り込まれている様式に必要事項を記入し、郵送してください。

書類の提出後、放射線量を測定し毎時0.23μSv以上の箇所がある場合、あらためて除染します。

詳細は2ページ以降をご覧ください。

専用の封筒を使用の上郵送

除染の目標

生活空間における平均的な空間放射線量を高さ1m(子どものいる住宅は50cm)で毎時0.23μSv未満とすること

除染の対象

①小学生以下の子どもがいる住宅
②除染実施区域内の住宅(2ページ参照) } のいずれかに該当する住宅(集合住宅含む)

除染の流れ

①書類を受付 ⇒ ②現地調査(測定) ⇒ ③測定の結果

- 毎時0.23μSv以上の箇所がある場合、あらためて別業者が除染を実施
- 毎時0.23μSv以上の箇所がない場合、完了(必ず除染作業を実施するわけではありません)

書類提出期間

平成24年7月30日～平成24年9月30日
※ 転入者は平成25年2月28日(木)まで受け付けます(消印有効)。

5－(2) 環境放射線低減対策(除染)

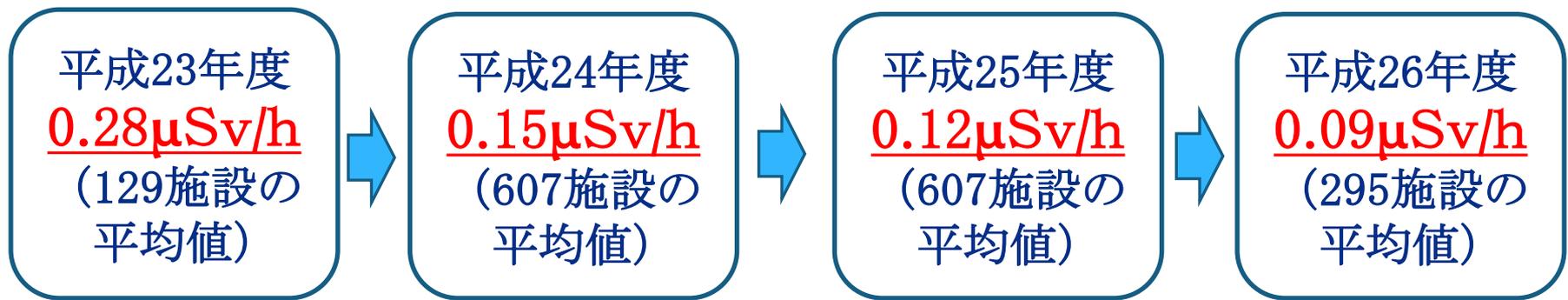
＜除染のための測定地点数＞

施設種類	施設数	測定点数
小中学校、高校	約70施設	約6,000点
保育所(園)、幼稚園	約120施設	約2,000点
公園	約370施設	約8,000点
住宅	約13,700施設	約59,000点
その他(市庁舎や遊び場など)	約230施設	約3,000点
合計	約14,500施設	約78,000点

5－(2) 環境放射線低減対策(除染)

市による計画的除染は平成25年度末までに終了しました。

＜空間放射線量測定結果の推移＞



◎今後の空間放射線管理

公園・学校・保育所などにおいて放射線モニタリング測定を継続し、指標値(毎時0.23マイクロシーベルト)超過が判明した場合は、速やかに再除染します。

5-(3) 廃棄物処理

<放射能による焼却灰問題のはじまり>

平成23年7月

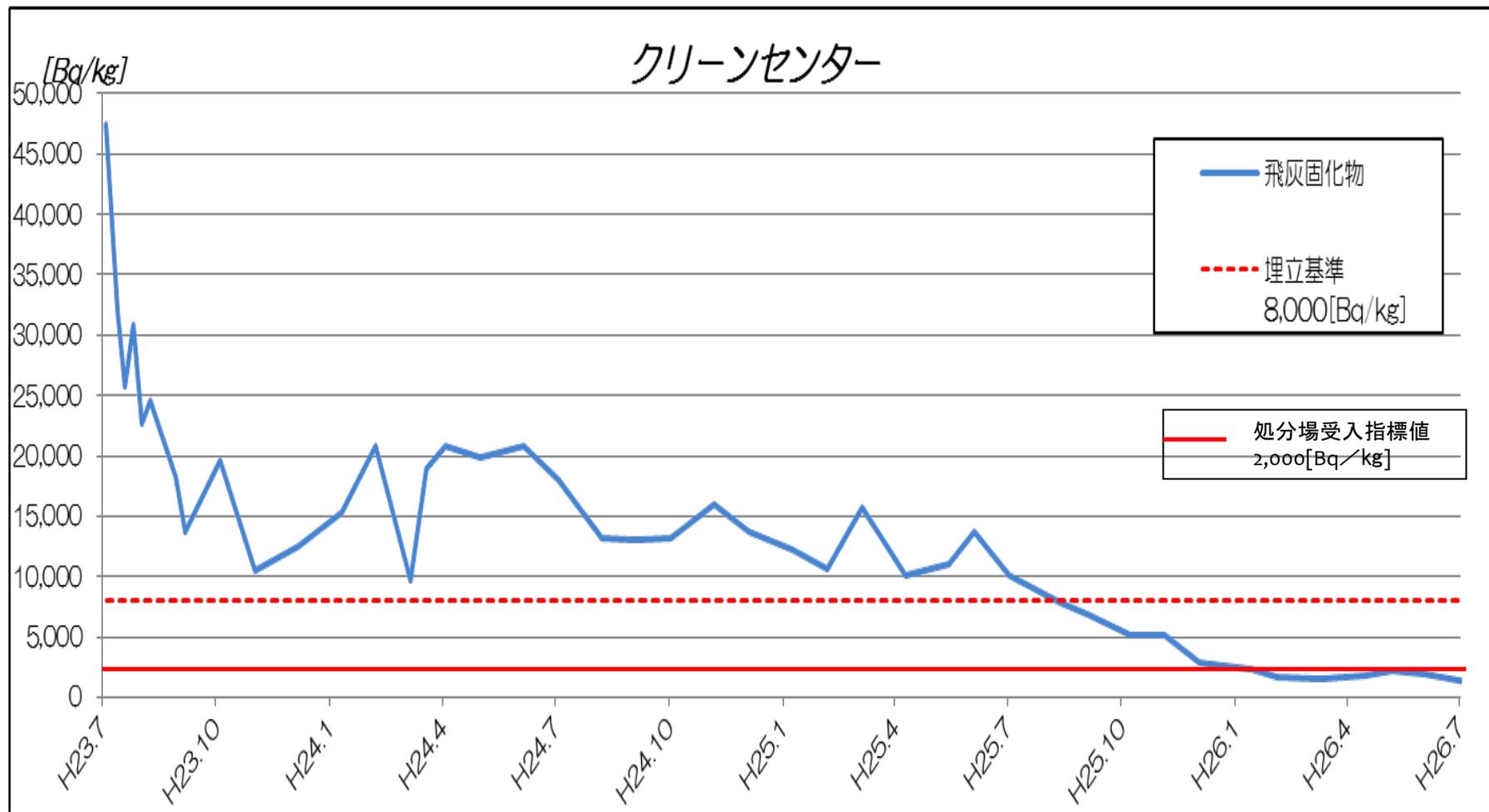
ごみ焼却施設焼却灰から基準値を超える放射性物質を検出(最高値:クリーンセンター 47,400Bq/kg)

<対応策>

- クリーンセンターから発生する焼却灰の場内保管
- 一般家庭から出る草木の分別収集
- 草木を日暮クリーンセンター内に仮保管

5-(3) 廃棄物処理

＜焼却灰放射性物質濃度の推移＞



5-(3) 廃棄物処理

<現在>

○新たに発生している焼却灰は放射能濃度が2,000Bq/kgを下回り、処分場へ搬出

○クリーンセンター保管焼却飛灰は敷地内建屋に保管(保管量:約1,100トン)

<今後>

国の最終処分場が整ったら搬出します。最終処分場早期建設に向けては、国に対し強く要望していきます。



クリーンセンター敷地内保管建屋



保管庫内部

5-(4) 健康管理対策

目標：放射能に関する健康不安を軽減します

＜主な事業＞

- 市保健師による相談対応
- 市立病院医師による相談対応
- ホールボディカウンター検査費用の一部助成(内部被ばく測定検査)
- 甲状腺超音波検査(市立病院、千葉西病院)の実施と検査費用の一部助成



市立病院での甲状腺超音波検査

6 国に対してのアクション

○放射性物質汚染対処特別措置法や原発事故・子ども被災者支援法に関し、関係市が連携して国（環境大臣及び復興大臣）に対し要望書を提出



平成25年10月3日 9市要望



復興副大臣と市長の対談

7 今後に向けて

松戸市放射能対策総合計画は、平成27年3月31日をもって計画期間満了となります。

放射能問題発生後、約4年間で一定の落ち着きは取り戻せたと思えますが、全てが解消したわけではありません。

今後につきましても、必要な事業は継続し、引き続き残された課題に対し適正に対応してまいります。

また、市ホームページや広報まつどなどで、必要な情報を発信し、更には、この4年間の記憶や記録を今後にかしなから、市民の皆様がいつまでも安心して松戸市に住み続けられるよう、取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。

松戸市長
本郷谷 健次